

第77回全日本体操種目別選手権
「第52回世界体操競技選手権大会」日本代表選考会
大会要項

主 催： (公財)日本体操協会
 主 管： 東京都体操協会
 後 援： (一財)上月財団
 協 賛： テーブルマーク・日本航空・三菱地所・ミズノ・セイコーグループ
 セノー・アクティオ・JTB・近畿日本ツーリスト

1. 期 日

2023年6月8日(木)～11日(日)
 6月8日 (木) 会場練習
 6月9日 (金) 会場練習、監督会議
 6月10日 (土) 審判会議、予選競技
 6月11日 (日) 決勝競技
 ※テレビ放映(調整中)

2. 会 場

国立代々木競技場第一体育館
 〒150-0041 東京都渋谷区神南2丁目1-1 Tel:03-3468-1171

3. 参加資格と条件

【参加資格】

(1)男子

- ① 年齢制限は、中学3年生以上とします。
- ② 表1に該当する者とします。

表1

男子予選	
①	第51回世界選手権種目別ファイナリスト及び第76回全日本種目別選手権優勝者(当該種目) (日本国籍を有する選手)(当該種目)
②	全日本個人予選各種目上位8名(跳馬を除く)
③	上記②を含む全日本個人決勝各種目上位8位(跳馬を除く)
④	上記①、②、③を含む種目別映像選考各種目上位24名(跳馬は18名)
⑤	N杯上位10名及びN杯終了時点で暫定順位上位3位のチームに入っている選手は跳馬においてチーム貢献のための1跳越が可能(決勝進出資格なし)
男子決勝	
①	第51回世界選手権の種目別メダリスト(当該種目)(該当種目の最終演技者とする)
②	全日本種目別予選上位8名 ※ ②は①を含み上位8名

(2)女子

- ① 年齢制限は13歳以上(2023年12月31日までに達する者)
- ② 表2に該当する者としてします。

表2

女子予選	
①	第51回世界選手権種目別メダリスト及びファイナリスト(当該種目)
②	全日本個人総合予選各種目上位8位 ※ワールドユニバーシティゲームズ大会枠の選手は対象外とする。 ※跳馬は1跳躍でも有効とする。
③	上記②を含む全日本個人総合決勝各種目上位8位 ※ワールドユニバーシティゲームズ大会枠の選手は対象外とする。 ※跳馬は1跳躍でも有効とする。
④	映像審査による該当者 ※映像審査を申請した選手について強化本部および審判本部で審査を行い、出場要件を満たした選手を上記①～③を含めて合計24名となるように上位者より選出する。 ※出場要件は、映像審査における上位選手で、かつ基準点を満たした者とする。 ・基準点:跳馬 13.000、段違い平行棒 12.500、平均台 12.500、ゆか 12.500 ・跳馬は2跳躍の平均得点を採用する。
女子決勝	
①	第51回世界選手権の種目別メダリスト(当該種目)
②	全日本種目別予選上位8名 ※①が予選に未出場、または予選9位以下の場合、①は決勝進出者とするため、その場合、最大10名となる)。

※ 細部は別途 HP において案内いたします

【参加条件】

2023年度本協会への選手登録を済ませた者としてします。

4. 登録に関して

(1) 学生(大学生・高校生以下)の参加者は、出場資格を得た大会に関わらず、所属名を学校名またはクラブ名のどちらかを選択できます。

- ① 大学・高校等とクラブで協議のうえ、両所属の承諾を得てください。
- ② 登録時は双方の連盟いずれも登録して下さい。(本協会への登録窓口となっている、各都道府県体操協会登録窓口では、複数登録が可能となっています。)

(2) (1)における所属の双方を表記することが可能です。また、学生以外の参加者は、所属・スポンサー契約等の条件のもとに本協会と参加者合議の上所属の表記を申告できます。

- ① プログラムに双方の所属を掲載します。
- ② 文字数に制限のある場合(競技帳票・得点表示板・場内放送や中継等における選手紹介・アナウンス・スポンサーによる肖像使用等)に、優先的に表記する所属を申告して下さい。
- ③ ②における制限に対し、“ / ”で区切り、合計12文字以内の略称を申告することが可能です。競技帳票・場内表示等に使用します。例: ○○○○○クラブ/□□高校

- ④ このほか制限が生じる場合、優先する表記を本協会と参加者合議の上決定します。

5. 競技に関する通達事項

(1) 適用規則

男子:2022年版採点規則および体操競技情報最新号を適用

女子:2022年版採点規則および体操競技情報最新号を適用

競技規則は2023年版FIG競技規則に準ずる。

(2) 会場およびサブ会場

- ① 本大会では、演技台(ポディウム)を設置しません。
- ② 男女ともサブ会場(10種目)を設営します(跳馬は男女で1台)。
- ③ 炭酸マグネシウムについて
各所属で持参した炭酸マグネシウムを使用してください。
- ④ 女子「ゆか」の競技が行われていない競技中に会場内にBGMを流す予定です。

(3) 器械器具

- ① 本大会はセノー社製(2023製品カタログ版)を使用します。
- ② 跳躍板について
・「跳馬」はハードタイプ(3-3-2)・ソフトタイプ(3-1-2)を使用します。
(注)バネの取り外しはできません
・「平行棒」、「段違い平行棒」、「平均台」については、ソフトタイプを使用します。

(4) 女子ゆかの音楽について

- ・伴奏曲はデータでの提出とします。提出方法は別途連絡します。
- ・データのエラーに備え、各自CDを準備し携行してください。
- ・1枚につき1曲のみとし、通常の再生機器で再生できるものを大会用として準備下さい。

(5) 班編成について(男子・女子共通)

- ① 男女とも予選は抽選により編成します。
- ② 男女とも前・後半種目に分け、班を編成します。

	前半種目	後半種目
男子	「ゆか」「あん馬」「つり輪」	「跳馬」「平行棒」「鉄棒」
女子	「跳馬」「段違い平行棒」	「平均台」「ゆか」

- ③ 予選は複数種目に出場する選手が順次競技を行うことができるように演技順を抽選します。
- ④ 跳馬でのチーム貢献得点のための演技実施者を第4ローテーションに当てはめたうえでオープン抽選とします(男子のみ)。
- ⑤ 決勝進出は8名(女子は最大10名)とし、補欠は2名とします。予選においてはタイブレーク(男子は選考基準に則ったもの)を行います。
- ⑥ 決勝は通過順位の低いものから演技を行い、4名ずつ前半・後半の組編成とします。
- ⑦ シード選手(第51回世界選手権種目別メダリスト)が決勝のみ出場した場合は最終オーダーとします(女子はシード選手が複数の場合は、第51回世界選手権の上位者が最終オーダーとなるようにする)。予選に出場した場合、予選の得点により演技順を編成します。
- ⑧ 決勝の補欠は、各種目の前半競技開始10分前まで準備を行って下さい。出場することになった場合の演技順は、順位の低い選手として演技を行う事とします(最初に演技を行う)。

(6) 競技の進行について

- ① 予選は男女ともに原則として1種目27分のローテーションで競技進行します。
- ② 決勝はテレビ中継により、男女交互演技を行うなど進行に調整が入る可能性があります。

- ③ 競技直前アップの時間は前・後半で各〇〇分とします。
- ④ ラインナップは前・後半組ともに審判団の前に整列してください。

(7)棄権および選手変更の取扱について

- ① 有資格者が出場を辞退した場合、表1、2の出場基準に基づき、定員を充たします。
抽選時までを限度としてこの措置を行い、抽選後は棄権の扱いとします。
- ② 棄権の場合は、別途様式にて SID (Sports Information Desk)にて提出をお願いします。

6. AD (Accreditation) カードについて

本協会へ役員、指導者または選手登録を完了した方のみADカードは発行されます。会場では必ず見える位置に着用をお願いします。

各所属へのADカードの発行枚数と条件は、以下の通りとします。

役職		配布枚数
部長	男女の選手が出場のチームでも1名分とします。 会場練習時は競技エリアに入ることができます。 競技中は選手団席での観戦となります。	1
監督	男女の選手が出場のチームの場合、合計で2名分発行します。 会場練習時は競技エリアに入ることができます。 競技中は選手団席での観戦となります。	1
選手	出場者数	
コーチ	出場選手数分	
トレーナー	男女の選手が出場のチームの場合、合計で2名分発行します。 競技中は選手団席で待機してください。治療などを要する場合は競技エリア内に入ることができます。	1

7. 表彰

- (1) 1～3位にはメダルと賞状、4～8位には賞状を授与します。
- (2) 同点は同順位として表彰します。

8. 日本代表について

男女とも強化本部から示された日本代表決定方法をご確認ください。

9. 保険について

本協会の費用負担にて、参加選手に対して大会期間中スポーツ傷害保険をかけます。発生した傷害の補償についてはスポーツ傷害保険の範囲とします。

競技中の疾病、負傷に対する応急処置は主催者側で行いますが、その他の責任は負いません。

※ 大会参加者は健康保険証を持参してください。

10. ドーピング検査について

(1) 本大会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会となります。出場者は大会参加申込が完了した時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなします。また、18歳未満(大会時)である場合は、本大会への参加により親権者の同意を得たものとみなします。

(2) 本大会出場者は、本大会において実施されるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否、

回避、検査員の指示に従わない、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるのでご留意下さい。

- (3) 血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技終了後2時間の安静が必要となりますのでご留意ください。
- (4) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、以下ウェブサイトを確認して下さい。

(公財)日本アンチ・ドーピング機構(JADA) : <https://www.playtruejapan.org/>

- (5) 本大会は治療特例(TUE)事前申請が必要となる競技会として指定されております。TUE 事前申請については以下ウェブサイトを確認して下さい。

JADATUE ホームページ: <https://www.playtruejapan.org/medical-staff/>

- (6) 本大会に参加する18歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携行して下さい。親権者の同意書フォームは、以下ウェブサイトからダウンロードできます。

日本アンチ・ドーピング機構(JADA)「18 歳未満競技者親権者 同意書」:

https://www.playtruejapan.org/entry_img/u18_template_20201116.pdf

- (7) 18 歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出して下さい。なお、親権者の同意書の提出は18歳未満時に1回のみです。当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出て下さい。

ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合は、検査後7日以内に JADA 事務局へ郵送にて提出して下さい。

11. 演技写真撮影および SNS による広報活動について

- (1) 記者会見、ミックスゾーン等の取材活動にご協力下さい。
- (2) 本大会は記録のため写真および映像を撮影します。本協会が定める競技者規程第8条に従い、各選手の肖像利用に関しては大会参加申込みにより了解を得たものとします。
- (3) 出場選手の記録のため、本協会指定の写真販売業者が撮影した画像を出場選手とその関係者に限定して販売を行います。
 - ※ 大会期間中、総務委員会へこの事業への不参加を申し出て、関係者を含め、一切の自身の演技写真掲載や利用を禁止することができます。
- (4) 競技普及や体操への人気拡大を目的として、本協会が定めるソーシャルメディア運用管理規程にもとづく画像、映像の撮影やインタビューを依頼することがあります。撮影した画像、映像は協会ソーシャルメディア(公式 HP、Twitter、Facebook、Instagram) に掲載する可能性がありますので、ご協力をお願いします。
 - ※ 大会期間中、本協会へこの事業への不参加を申し出て、関係者を含め、一切の自身の演技写真掲載や利用を禁止することができます。
- (5) 所属あるいは選手自身の記録のための撮影を希望する方は、大会参加申込み時に申告し「撮影許可証」を取得してください。「撮影許可証」は1所属(男女別)につき 3 枚を上限として発行します。撮影の際は「撮影許可証」を必ず身につけて撮影してください。

12. 参加申し込み

期 日:2022年5月12日(金)~5月18日(木)15:00 まで

申込方法:大会申込は以下 URL から手続きをしてください。なお、参加申込終了後に棄権した場合でも参加料の返金は致しませんのでご了承ください。

(公財)日本体操協会 会員登録管理システム:<http://jga-web.jp/>

参加料:1選手につき 10,000 円

※ JASRAC(日本音楽著作権協会)負担金 女子選手のみ 1 名につき 500 円

連絡先:〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4 番 2 号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 8 階

(公財)日本体操協会 TEL 03-6455-4037 FAX 03-6455-4038

「第76回全日本体操種目別選手権 参加申込」係

13. 班編成の抽選会について

日時:2023年5月22日(月)13:00(男女)

会場:東京体育館

強化本部・大会プロモーション委員会で実施し HP で公表します。

14. その他

(1)Fujitsu 社の採点支援システムデータ収集を行いますので、ご協力よろしくお願いします。

(2)所属の車両乗り入れについて

本大会は出場選手の輸送などを目的とした各所属の車両の乗り入れはできません。

(3)競技時程・会議時程等は、参加者及び関係者に追って連絡することとします。

(4)上記、出場資格以外の記載内容については、若干変更される場合があります。

以上